



いまべつ

平成30年
4月号

645

発行/青森県今別町 編集/企画財政課 ☎0174(35)3012 FAX0174(35)2298
今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

2020年東京オリンピックに向けて



練習に励むモンゴルフェンシングチームの選手

今月の元気な声（朝夕の町内放送）

今月の担当：木村 大雅（きむら たいが）くん（今小2年：団地）

教育長に勝野義彦氏

3月9日、第443回定例議会において、教育長に勝野義彦氏が選任されました。経歴は次のとおりです。



勝野義彦教育長

経歴

昭和50年4月 青森県立野辺地高等学校
 昭和55年4月 青森県立六ヶ所高等学校
 昭和61年4月 青森県教育庁上北教育事務所
 平成4年4月 学務課
 平成10年4月 総務課
 平成13年4月 青森県総務部総務学事課
 平成16年4月 青森県教育庁県立学校課
 平成20年4月 学校教育課
 平成21年4月 学校施設課課長代理
 平成23年4月 上北教育事務所所長
 平成26年4月 学校施設課課長
 平成28年4月 学校施設課参事(課長)
 平成29年3月 定年退職

新たな気持ちで胸に

3月、町内各地において卒業式、卒業証書授与式が執り行われました。卒業生は共に過ごしてきた、在校生や先生方、父母の祝福を受けながら、期待と不安を胸に慣れ親しんだ学び舎を後にしました。



今別小学校



今別こども園



今別中学校



青森北高校今別校舎

今別町固定資産評価 審査委員に3名任命

このたび、今別町固定資産評価審査委員に唐川佳邦氏(大川平)、相内長男氏(鍋田)、山田一藏氏(奥平部)の3名が選任されました。

委員の任期は平成30年2月7日から33年2月6日までの3年間となります。固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する住民からの不服申し立てを審査決定するために、町から独立した中立的な機関として、町に設置することが法で定められています。固定資産課税台帳に登録された価格について不服がある場合には、同委員会へ審査の申し立てを行うことができます。



左から中嶋町長、唐川佳邦氏、相内長男氏、山田一藏氏

モンゴルジュニアチームが技術を磨く

2月18日から26日まで、モンゴルフェンシング協会のジュニアチームが強化合宿を行いました。

町と同協会は2020年東京五輪に向けた事前合宿を今別町で行う基本合意書を平成27年10月に締結しており、今回が3回目の合宿となります。

19日朝にはモンゴル選手団が町役場を表敬訪問し、中嶋町長から「この合宿が皆さんの競技力向上の一助となることを強く願っております」と歓迎の挨拶が述べられました。

また、夜には宿泊先の『海峡の家ほろづき』において歓迎レセプションが行われ、中嶋町長をはじめ、町体育協会関係者、地元住民から歓迎を受けました。

合宿期間中は、今別中の生徒や県内外の高校生や大学生らと腕を競い合っていました。



モンゴル選手団が役場へ到着



歓迎レセプションで挨拶を述べるガンバートルさん



固い握手を交わす



ハイタッチ!!



試合を想定した練習



フェンシング競技の基本であるフットワーク



合宿を終え笑顔で記念撮影

ストーブ列車に乗って冬の旅を満喫!

3月4日、奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間を結ぶバスを利用したツアー第5弾「ストーブ列車に乗って冬の旅に出かけよう」(主催:今別町新幹線開業PRイベント実行委員会)が実施されました。

参加者は、津軽中里駅を目指しバスに乗車し、到着後、津軽伝統「金多豆蔵人形芝居」を観覧しました。「金多」と「豆蔵」の息の合った掛け合いに会場は笑いに包まれました。その後、ストーブ列車に乗車し、お昼には若生おにぎりなどが入った「ストーブ弁当」やストーブ列車名物のスルメを食べながら、冬の景色を楽しみました。

津軽五所川原駅到着後は、太宰治「思い出」の蔵、吉幾三コレクションミュージアム、立佞武多の館の人気スポットを巡り、貴重な資料や展示品を観覧し、歴史を感じていました。ツアー参加者は、津軽半島の魅力を再発見しながら、バスを利用した観光を楽しんでいました。



ストーブ弁当を食べながら冬の景色を満喫

公民館リクエスト講座 ～津軽国定公園袈月海岸～ 「高野崎の神秘と袈月」

3月8日、中央公民館において第7回公民館リクエスト講座が行われました。

青森県史編さんグループ執筆協力員の中園美穂氏を講師として招き、津軽国定公園袈月海岸「高野崎の神秘と袈月」と題して講演していただきました。会場には歴史に興味がある町民らが来場し、聞き入っていました。



講演する中園美穂氏

今別町老人クラブ連合会 女性部交流事業「いきいき 軽スポーツのつどい」

3月7日、開発センターにおいて「いきいき軽スポーツのつどい」が行われ、冬期間の運動不足解消を目的に今別町老人クラブ連合会女性部交流事業として行われ、参加者83名が14チームに分かれペタンクを行いました。



熱戦が繰り広げられました

青函トンネル開業30周年を記念して

3月10日、青函トンネル30周年を記念して奥津軽いまべつ駅において、記念イベントが開催されました。

大川平荒馬保存会による荒馬の演舞や、大川平加工グループによる物販の販売、奥津軽いのしし牧場によるぼたん鍋の無料振舞いで利用客らをもてなし、青函トンネル開業30周年を盛り上げました。



演舞する大川平荒馬保存会のみなさん

茶道を学ぶ

このほど、今別こども園において3月に卒園した園児と保護者を対象にした「卒園お茶会」が行われました。

参加した園児は「人の話をよく聞く・物をよく見る・物を大切にすること」を目標に、おいしいお茶とお菓子を楽しみました。

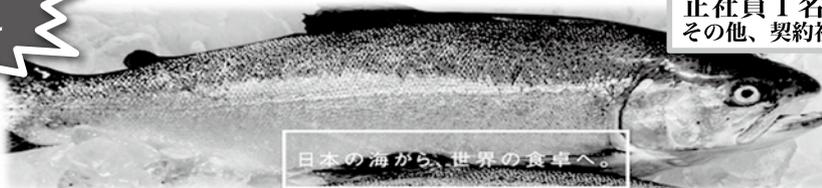


おいしいお茶をいただきました

サーモン養殖スタッフ

No.201802-001

募集



正社員1名月給 20-25万円
その他、契約社員からの正社員へも可能

筋子のオカムラが、サーモン養殖に特化した日本サーモンファーム株式会社を立ち上げ、皆様のご協力のもと、今別町での海面養殖試験を開始しております。
一緒にこの事業を大きくしていこうという意欲のある方、ご応募お待ちしております！



JAPAN SALMON FARM

日本サーモンファーム(株)
〒038-2207
東津軽郡今別町大字今別字今別71-1
採用担当：養殖部 鈴木
携帯：090-6258-2206
HP: <http://japan-salmonfarm.com/>

勤務地：今別町大字今別字今別71-1
休日：年間休日数 87日（シフト制）
勤務時間：8：00～16：30（休憩60分）
勤務時間は現場の実情に合わせ随時変更いたします
資格：35歳まで、普通自動車免許（AT限定不可）
*体力に自信のある方で、今別町、外ヶ浜町出身の方や、工業高校や技術系学校卒業の方、プログラマーなどPCに強い方、優遇します。
応募：事前連絡の上、左記住所に履歴書をご郵送ください。
書類選考後面接日時を連絡いたします。
社会保険完備 正社員給与：月給20-25万円 年棒制
勤務開始：2018.4.1～（現職のご都合などご相談頂ければ対応可能です）
仕事内容：海上での給餌や養殖施設整備、他データ管理解析など
養殖に関する実務未経験者歓迎です！

今別町職員定期人事異動のお知らせ

平成30年4月1日付け発令の人事異動をお知らせします。

【町長部局】

新 任		旧 任		氏 名
課(所属)名	職 名	課(所属)名	職 名	
総 務 課	課長	議会事務局	事務局長	嶋 中 拓 実
	課長補佐	企 画 課	次長	佐 渡 慶 剛
	主査	企 画 課	主事	遠 田 剛 洋
企 画 財 政 課	課長	企 画 課	課長	岩 渕 健 健
	課長補佐	総 務 課	次長	太 田 和 泉
	主事	総 務 課	主事	小 鹿 亮 磨
	主事	総 務 課	主事	澤 田 悠 太
	主事	企 画 課	主事	神 優 樹
	主事	企 画 課	主事	古 村 優 斗
	主事	産 業 建 設 課	主事	東 慶 将
町 民 福 祉 課	参事・課長	総 務 課	課長	平 山 茂 樹
	副参事・課長補佐事務取扱	町 民 福 祉 課	次長	綿 谷 有 子
	課長補佐	町 民 福 祉 課	次長	山 崎 真 直
建 設 水 道 課	課長	産 業 建 設 課	課長	相 内 一
	課長補佐	産 業 建 設 課	次長	平 山 寛 哉
	主査	産 業 建 設 課	主査	阿 部 聖
	主事	産 業 建 設 課	主事	太 田 卓 也
	主事	産 業 建 設 課	主事	川 浪 光 輝
産 業 観 光 課	課長	今 別 診 療 所	事務長	山 田 基
	副参事・課長補佐事務取扱	産 業 建 設 課	副参事・次長事務取扱	中 嶋 正 文
	主幹	総 務 課	主査	田 中 讓
	主査	産 業 建 設 課	主査	奥 崎 匠
	主事	町 民 福 祉 課	主事	梅 田 剛 広
	主事	町 民 福 祉 課	主事	坂 本 柊 太
	主事	産 業 建 設 課	主事	吉 田 幸 憲
税 務 会 計 課	会計管理者・課長	出 納 室	会計管理者・出納室事務取扱	綿 谷 敏 明
	主事	総 務 課	主事	相 内 峻
	主事	総 務 課	主事	會 津 有 也
	主事	総 務 課	主事	佐々木 葵

【教育委員会】

新 任		旧 任		氏 名
課(所属)名	職 名	課(所属)名	職 名	
教 育 課	副参事・課長補佐事務取扱	教 育 課	副参事・次長事務取扱	平 山 治 門

【議会】

新 任		旧 任		氏 名
課(所属)名	職 名	課(所属)名	職 名	
議 会 事 務 局	参事・事務局長	町 民 福 祉 課	課長	小 鹿 康 弘

【農業委員会】

新 任		旧 任		氏 名
課(所属)名	職 名	課(所属)名	職 名	
農 業 委 員 会	事務局長	今 別 診 療 所	事務長	山 田 基

【新採用】

課(所属)名	新 任	氏 名
総 務 課	主事	小 鹿 裕 樹
産 業 観 光 課	主事	平 山 輝

【研修】

課(所属)名	職 名	氏 名	備 考
総 務 課 付	主事	澤 田 淳 一	青森県へ

【併任解除】

区 分	氏 名	旧 任
併任解除・青森県へ	角 田 真 士	参事・総括政策監

【退職者】

区 分	氏 名	旧 任
定 年 退 職	高 橋 峰 子	道の駅副駅長
退 職	藤 卷 均	教育課総括主幹
退 職	大 水 美 保	町民福祉課保健師
退 職	柳 谷 伸之助	教育課主事

【再任用】

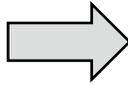
新 任		氏 名
課(所属)名	職 名	
今 別 診 療 所	主幹専門員・事務長事務取扱	綿 谷 広 巳
産 業 観 光 課	主幹専門員	太 田 政 彦
産 業 観 光 課	主事専門員	高 橋 峰 子
税 務 会 計 課	主幹専門員・課長補佐事務取扱	武 知 活 憲
教 育 課	主幹専門員	本 郷 光 成

予算が決まる！

町議会3月定例会で平成30年度一般会計及び特別会計が成立しました。

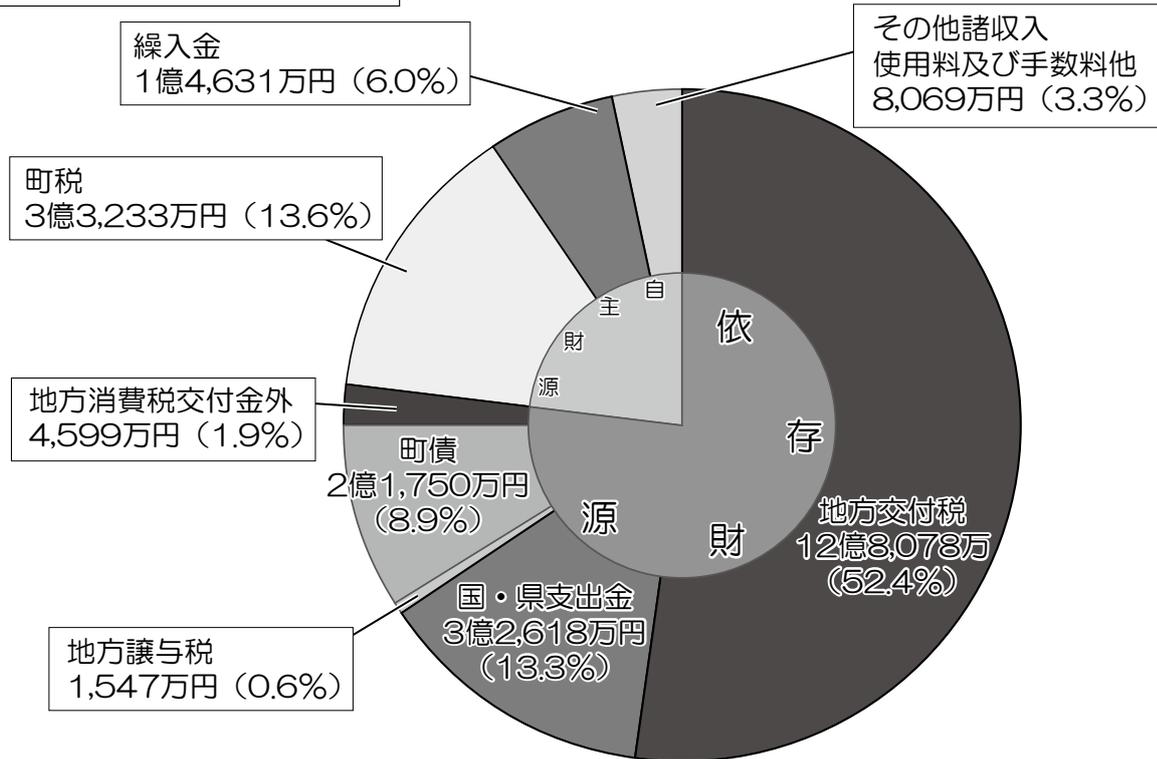
町にはどんなお金が入ってきて、町民のためにどのように使われるのか予算の概要をお知らせします。

一般会計予算 24億4千524万9千円
特別会計予算総額 13億1千963万5千円



前年度に比べ
2億5千806万1千の減額(6.4%)

一般会計歳入内訳



平成30年度 主な事業

一般会計

	事業名	事業費
総務費	旧いわゆり保育園解体工事(新規)	8,360千円
	荒馬の里資料館修繕工事(新規)	4,405千円
	地域おこし協力隊事業(新規)	3,984千円
	関口地区コミュニティ助成事業補助金(新規)	1,630千円
民生費	青函トンネル入口広場HP公開用WEBカメラ設置事業(新規)	1,452千円
	乳幼児・児童生徒医療費給付金事業(継続)	3,911千円
	保育園負担金軽減事業(継続) (※第1子5割助成 第2子全額助成)	291千円
衛生費	健康長寿のまちづくり事業(継続)	1,198千円
農林水産業費	いまべつ牛販売促進連絡会議補助金(継続)	19,651千円
	開発センター耐震診断業務委託料(新規)	4,598千円
	県営ほ場整備事業大川平地区負担金(新規)	5,000千円
	県営ほ場整備事業二股地区負担金(継続)	4,550千円
	認定農道橋樑点検業務委託料(新規)	2,074千円

	事業名	事業費
商工費	道の駅指定管理料(新規)	24,605千円
	海峡の家ボイラー取替工事(新規)	8,032千円
	今別町地域共通商品券発行事業等補助金(継続)	3,744千円
土木費	高野崎・鑄釜崎転落防止フェンス設置事業	1,500千円
	大泊1号外舗装補修工事(浜名地区)(継続)	85,000千円
	中央団地4・5号棟解体工事(新規)	35,000千円
消防費	町営住宅建替整備事業(新規)	14,200千円
	青森地域広域事務組合消防今別分署建替造成工事(継続)	32,400千円
	消防車両購入事業(継続)	29,868千円
教育費	体育施設指定管理料(新規)	11,085千円
	体育館オープン記念イベント事業(新規)	2,500千円
	給食費軽減事業※5割助成(継続)	2,458千円
	荒馬の里田園マラソン事業(継続)	1,864千円

平成30年度当初

一般会計

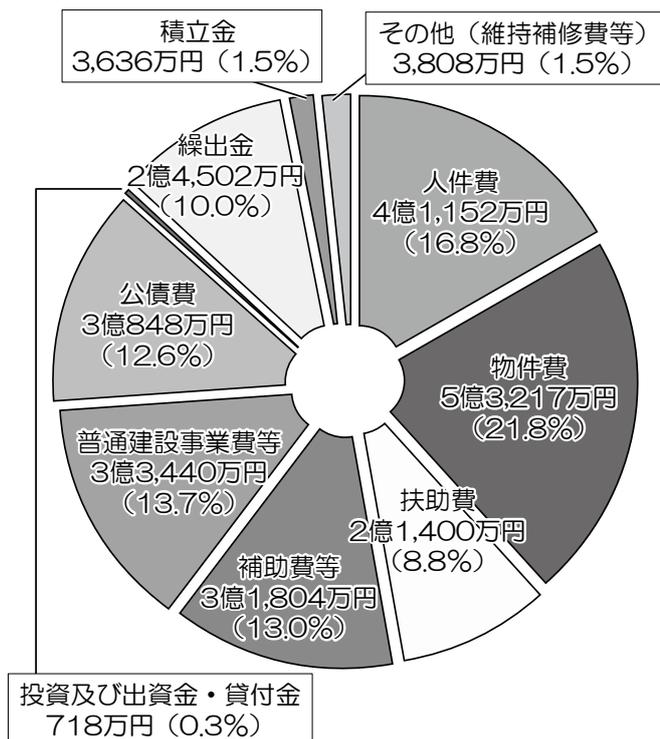
町民1人及び1世帯に使われるお金

1人当たり
891,451円

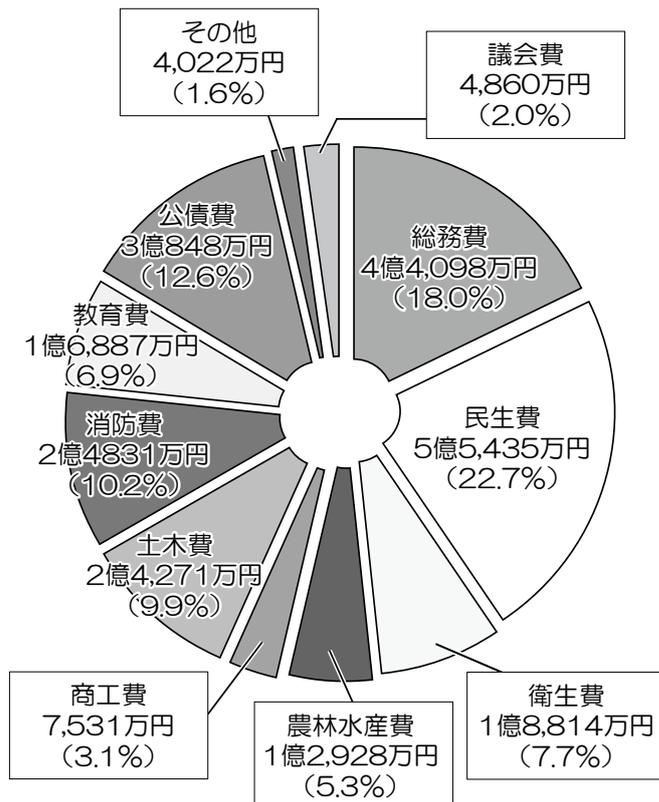
1世帯当たり
1,675,976円

平成30年2月28日現在
人口 2,743人
世帯数 1,459世帯
を基に計算しました。

一般会計歳出内訳 (性質別)



一般会計歳出内訳 (目的別)



平成30年度会計別予算額

会計名		当初予算額	増減率 (%) (対前年度比)
一般会計		24億 4 千524万 9 千円	▲1.7%
特別会計	国民健康保険特別会計 (事業勘定)	4 億 5 千229万円	▲20.8%
	国民健康保険特別会計 (診療施設勘定)	1 億 6 千78万 9 千円	2.2%
	後期高齢者医療特別会計	4 千800万 2 千円	▲0.6%
	介護保険料特別会計 (保険事業勘定)	5 億 2 千426万 9 千円	▲2.2%
	介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	1 千803万 2 千円	0.6%
	簡易水道事業特別会計	1 億 1 千625万 3 千円	29.1%
	小計	13億 1 千963万 5 千円	▲15.7%
合計		37億 6 千488万 4 千円	▲6.4%

診療所からのお知らせ

田原医師が着任

3月6日に田原義和医師が今別診療所へ着任しました。

田原医師は、兵庫県出身の64歳で、これまで西宮市内で内科、小児科、アレルギー科の医院を開業していました。

「東北地方、特にへき地での医療に貢献したい」との想いがあり、このほど、青森県を通じて今別診療所勤務を承諾していただきました。

田原医師は、「子供や高齢者の皆さんが、安心して医療を受けられる体制を充実させながら、患者さん本位の診療所にするため、真面目にこつこつと、スタッフ全員が一丸となって対応していきたい。また、津軽弁は早口で理解するのが大変だがしっかり勉強したい」と話していました。よろしくお願いします。



今別診療所へ着任した田原義和医師

診療科・診療時間等の変更

田原医師の着任により、4月2日から診療科や診療時間等が次のとおり変更されます。

変更前

【診療科】	内科・外科
【受付時間】	午前 8:30~11:30
	午後 13:00~15:30
【診療時間】	午前 8:45~12:30
	午後 13:30~16:00

変更後

【診療科】	内科・外科・小児科
【受付時間】	午前 8:15~11:30
	午後 13:00~16:00
【診療時間】	午前 8:30~12:00
	午後 13:15~16:30

院内調剤薬局の開設

今別診療所では、4月から院内調剤薬局を開設します。

(オープンは4月9日の予定です)

これまで院外薬局における調剤処方では患者の皆さんに大変ご不便をお掛けしておりましたが、このほど薬剤師の採用が決定し、院内処方が実現することになりましたのでご利用下さい。

ただし、処方される調剤の中で、ご希望どおりの後発医薬品(ジェネリック医薬品)が準備できない場合は院外処方となる場合もありますのでご了承ください。

【お問合せ先】今別診療所 電話：0174-35-2680

《4月のお知らせ》

4月 5日(木) 午後訪問診療

4月 12日(木) 午後訪問診療

4月 26日(木) 午後訪問診療

※訪問診療の際は、午後の診察時間が15時頃になります。

※上記予定表は、変更になる場合がありますので、お薬を飲み終える前に余裕を持っておいで下さい。

予防接種のお知らせ

◎ロタウイルス感染症とは

・乳幼児をはじめ子どもに多い急性胃腸炎を引き起こす感染症で、2~3月にかけて最も多く発生します。主な症状としては、激しい嘔吐や下痢、39℃以上の発熱があります。

◎ワクチン接種の助成対象は？

・今別町では、ロタウイルスワクチンの全額助成を行っています。対象となる方は接種日において今別町に住所を有する乳児の保護者です。接種後1年以内に医療機関で発行する領収書を添えて、役場町民福祉課に申請してください。申請書は役場に備え付けてありますので、助成希望者は役場町民福祉課へお問い合わせください。

【お問合せ先】今別町役場 町民福祉課 電話：0174-35-3004

◎肺炎球菌(はいえんきゅうきん)とは

・主に気道の分泌物に含まれる細菌で唾液などを通じて感染し、気管支炎、肺血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

◎定期予防接種の対象者は？

・平成30年度中に「65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方」です。

(対象者には個別通知します)

・過去に肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象となりませんので、ご注意ください。

65歳以上の方で定期予防接種対象者以外の方も助成制度があります。接種を希望される方は役場町民福祉課へお問い合わせください。

国民年金に関するお知らせ

○学生納付特例申請について○

学生納付特例制度により、平成29年度に保険料納付を猶予されている方で、平成30年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付しております。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要な事項を記入し返送いただくことにより、在学証明書または学生証の写しの添付を省略した上で、平成30年度の申請ができます。

なお、平成30年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付いたしますので、お手数ですがお近くの年金事務所にご連絡下さい。

国民年金のご相談・手続き等については下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】

今別町役場 町民福祉課 国民年金係

電話：0174-35-3003

日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室

電話：017-734-7498

軽自動車税減免のお知らせ

身体障害者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者、戦傷病者手帳の交付を受けている方、またはその方と生計を一にする方が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために軽自動車を使用している場合で、その障がいの程度や車両の使用状況などが一定の条件に該当するときには、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。

※普通自動車税の減免を受けている方は軽自動車税の減免を受けられませんのでご注意ください。

申請受付期間

平成30年4月16日（月）～平成30年5月1日（火）

詳しくは役場税務会計課までお問い合わせください。

【お問合せ先】

今別町役場 税務会計課 軽自動車税係

電話：0174-35-3008

地域団体が取組む事業を助成します！

今別町では平成28年3月26日の北海道新幹線奥津軽いまべつ駅の開業を、地域をより良く変えるチャンスとし、その開業効果を最大限活かすため、地域団体等が取り組む事業等に要する経費について、平成30年度予算の範囲内で当該団体に対し、北海道新幹線奥津軽いまべつ駅町活性化支援事業費助成金を交付します。

助成対象団体	・町内に事務所又は事業所を有する農業協同組合、漁業協同組合、商工会等の産業団体 ・町民で組織する地域団体、グループ等
助成事業	(1) 観光資源の発掘、観光客の受入体制の整備等観光開発に関する事業 (2) 町並みの整備等地域のイメージアップに繋がる整備に関する事業 (3) 地域の活性化に繋がる他地域との文化交流に関する事業 (4) 地域の特産物等のPR活動等需要拡大又は販路拡大に関する事業 (5) 上記に定める事業以外で奥津軽いまべつ駅開業による地域活性化に寄与する事業
補助対象外経費	(1) 土地及び建物の購入、増改築等に要する経費 (2) 生産用機器の購入及びリースに要する経費 (3) パソコン、デジタルカメラ等汎用性のある機械装置及び工具機械の購入等に要する経費 (4) 人件費等組織の管理運営費 (5) 食糧費 (6) 必要性が乏しいと町長が判断する経費 ※上記の事業は補助対象外となりますので、ご注意下さい。
助成金額	助成金の額は、各事業につき助成対象経費の3分の2の額（千円未満の額は切り捨て）とする。 前項の規定にかかわらず、助成金の額は20万円を限度とする。

不明な点等がありましたら、下記までご連絡下さい。

【お問合せ先】

今別町役場 企画財政課 電話：0174-35-3012 FAX：0174-35-2298

平成30年度の青森県後期高齢者医療保険料のお知らせ

均等割額 [被保険者全員が納める額] 40,514円	+	所得割額 [所得に応じて納める額] 基礎控除後の所得(※1) × 7.41%	=	保険料額 (限度額62万円)※2
---	---	---	---	----------------------------

※均等割額、所得割率はこれまでと変わりません。

※1 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額(33万円)を差し引いた額です。

※2 平成29年度は、57万円

○保険料の軽減措置について

■所得が低い方の軽減

- ・同一世帯内の被保険者及びその世帯の世帯主の所得を合わせた合計所得に応じて、次のとおり均等割額を軽減します。

世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下かつ被保険者全員が所得0円の場合 (ただし公的年金控除額は80万円として計算)	9 割
33万円以下	8.5 割
33万円 + (27万5千円 × 被保険者の数) 以下 ※1	5 割
33万円 + (50万円 × 被保険者の数) 以下 ※2	2 割

※1 平成29年度は、33万円 + (27万円 × 被保険者の数) 以下

※2 平成29年度は、33万円 + (49万円 × 被保険者の数) 以下

- ・被保険者の基礎控除後の所得が58万円以下の方の所得割額2割軽減は廃止となります。

■被用者保険の被扶養者であった方の軽減

- ・均等割額が7割軽減から5割軽減に変更になります。所得割額の負担はありません。

※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

※元被扶養者であっても、世帯の所得が低い方は、均等割の軽減(9割、8.5割軽減)が受けられます。

その他ご不明な点は、青森県後期高齢者医療広域連合(Tel017-721-3821)までお問い合わせください。

平成30年度国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度) お知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？

○受験資格

- 1 平成30年4月1日において高校卒業後3年を経過していない者及び平成31年3月までに高校を卒業する見込みの者
- 2 人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

○ 受験申込受付期間 平成30年6月18日(月)から6月27日(水)まで

○ 受験申込方法 受験申込みはインターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報NAVI (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

○ 第1次試験日 平成30年9月2日(日)

○ 試験に関するお問合せ先 仙台国税局人事第二課試験研修係 022-263-1111 内線3236

インターネット公売の実施について

県では、動産や不動産、自動車などの差押財産について、インターネットオークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。

詳しくは、県ホームページ内「県税・市町村税インフォメーション」(<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>)をご覧ください。

【お問合せ先】 東青地域県民局県税部 納税管理課 電話：017-734-9975



No. 6

澤田一男日記 澤田家の家宝 44年間で21冊に

「青森県史」に連載 貴重な資料と評判

「青森県史」(資料編・近現代8・日記)が平成29年(2017)3月15日に刊行された。A4版の772ページの大冊であり、この中に、今別町浜名の澤田一男日記が掲載されている。日中戦争に従軍した兵士・澤田の日々が記録されていて貴重な日記と評判だ。この澤田日記を今月号から連載します。(敬称略)

①澤田一男日記について

澤田一男日記は浜名出身の澤田一男(大正5年(1916)10月20日生まれ)平成2年(1990)3月17日)が書き続けた日記で、21冊が現存する。澤田がいつから日記を付け始めたかは分からないが、現存する初期の日記は昭和12年(1937)の「当用日記」である。以後欠年があり、最後は「三年当用日記」昭和54年(1979)―昭和56年(1981)「981」である。最後の連用日記には空欄の日が多く、一行程度の記述が目立つ。最終記入日は昭和56年(1981)6月30日である。

②2度の徴兵

澤田は昭和11年(1936)



▶筆者 澤田一男 昭和13年(1938)
(澤田ひろ子氏所蔵)

度の兵隊検査で補充兵役となった。澤田は2度にわたり徴兵されている。1度目は日中戦争開戦後の昭和12年(1937)10月で、東津軽郡筒井村(現青森市)の歩兵第5連隊留守隊機関銃隊に編入されて初年兵教育を受けている。在営中の昭和13年(1938)6月には歩兵第105連隊の補充要員として中国戦線に送られ、昭和15年(1940)初頭、第108師団(105連隊は隷下部隊)の内地帰還に伴って青森に復員、召集解除となって今別に戻った。

2度目の徴兵は昭和16年(1941)で、歩兵第52連隊機関銃隊に編入された。この時は戦地に出征することなく、3か月足らずの在営生活のみで召集解除された。

本巻に収録したのは、昭和12年(1937)「当用日記」・昭和13年(1938)「当用日記」のうち、歩兵第5連隊在営中の記述と、昭和16年(1941)「応召日誌」のうち歩兵第52連隊留守隊に在営中の日記本文で、住所録などは除いた。昭和13年(1938)の「当用日記」に続き、澤田が歩兵第105連隊機関銃隊補充要員として中国戦線を転戦した昭和13年(1938)5月から復員する昭和15年(1940)3月まで、戦地で書かれた別冊の日記が存在したことは家族により確認されているが、現在は失われている。本巻にはこの戦



▶澤田一男日記
浜名出身の澤田一男が書き綴ってきた膨大な日記の中から、日中戦争期に2度にわたって徴兵された時の日記を掲載した(撮影・斎藤 始氏)

地の日記の欠落を補うために、澤田の残した写真帳「志那事変記念アルバム」からその一部を収録した。日記・写真帳とも一男の四女である澤田ひろ子氏の所蔵である。(つづく)

〔青森県史 資料編 近現代8 日記〕より転載・青森県史編さんグループ提供)

